

## スキージを研磨していますか？

スキージを長く使用していると、版との摩擦によってエッジ部が摩耗します。写真 1 に摩耗したスキージの事例を示しました。写真 2 の研磨直後のスキージと比べると、エッジ部に凹凸が出来ているのが判ります。

写真 1、2 のスキージで印刷した一例を写真 3、4 に示しました。摩耗したスキージで印刷すると研磨直後のスキージで印刷した物と比較して摩耗したスキージでは表面に筋が見えます。



写真 1 摩耗したスキージ



写真 2 研磨直後のスキージ



写真 3 摩耗したスキージで印刷

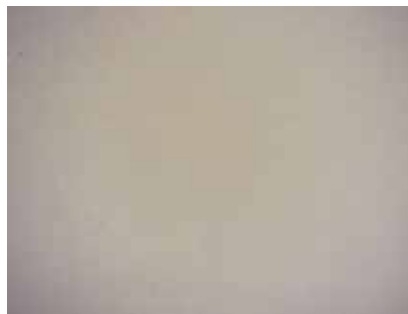


写真 4 研磨直後のスキージで印刷

印刷膜厚を表面粗さ計で調べた結果を図 1 と図 2 に示しました。スキージの表面が凸凹になると膜厚のバラツキが大きくなる事が判ります。

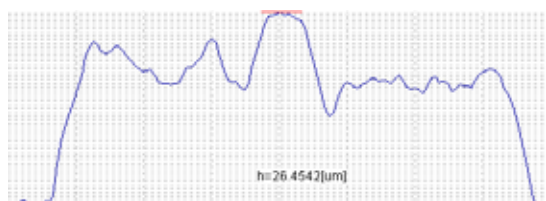


図 1 写真 3 の表面粗さ

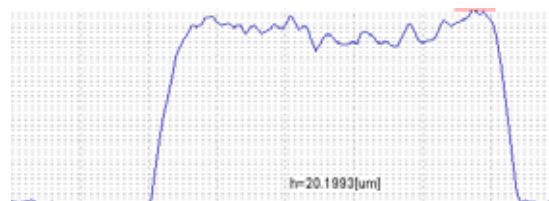


図 2 写真 4 の表面粗さ

印刷膜厚のバラツキは製品の品質に大きな影響を与えます。例えば電子デバイスでは電気抵抗、電流容量等の特性に影響します。

印刷膜厚を均一にする為にはスキージ研磨機を使用して、スキージを研磨し、エッジ面を常に均一に保つ事が重要です。

スキージ研磨機に関する問い合わせ先  
営業部

東京都品川区東五反田 3 丁目 21 番 5 号  
電話 03-3473-1155

E-mail : sales@newlong.co.jp

URL : http://newlong.co.jp